

JR東海労ニュース

No. 825
2006年 7月 7日
JR東海労働組合

チクリ・あら探し・点数稼ぎは拒否するぞ！

主任レポート反対！

会社は新たに主任社員に「主任レポート」なるものを強要してきた。これは、「新人事・賃金制度」導入に伴い、「あるべき姿」に記載されている「管理者の補佐」に基づき具体化したものであると、現場では説明あるいは掲示している。主任が同僚・部下に対し、指摘・指導した事柄を記載するものであり、言うまでもなくチクリ・あら探し・点数稼ぎである。

6月27日団交で会社は、「主任レポートは必ずしも新人事・賃金制度の導入に伴うことではない」と、現場の見解と一致していない。そして、主任レポートを提出する理由として「就業規則に主任は指導する立場である」と見解を示した。指導＝書面提出という会社の考えに、私たちには全く理解できない。しかも、新たな業務が科せられるにもかかわらず、組合には一切説明もない。

今、職場内は主任レポートをめぐり、不満・反発が出ている。若い社員（JR東海ユニオン組合員）を中心に、「いつ自分がチクられるか不安だ」「人前で冗談も言えない」「有ること無いこと書かれるかもしれない」「それは助役の仕事だ」などの意見が出されている。主任レポートは、やがては人間関係を破壊し、ひいては安全を阻害するものである。

私たちは、主任レポート提出強要に断固反対である。7月4日、本部は「主任レポートに関する申し入れ（申第4号）」を申し入れた。

会社は主任レポートを即刻撤回せよ！